

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（4月）

留学先：天主教輔仁大学

氏名：柳浦 千春

・はじめに

こんにちは。台湾に来てから2ヶ月が経ちました。4月中旬頃、大学のすぐ近くにスーパーができたため、さらに生活しやすくなりました。たまに雨が降ることもありますが、30℃を超える日が多くなり暑くなってきました。これからもっと暑くなると思うと憂鬱ですが、残り半分の留学生生活を悔いの無いよう頑張りたいと思います。今月の報告書では、主に、授業、春休みの過ごし方、街歩きで見つけた発見について報告したいと思います。

・中間考査

4月23日からの一週間は中間考査期間でした。台湾の歴史の授業では、台湾のことについての個人プレゼンテーションがありました。プレゼンを通して台湾の学生から見た台湾の文化や歴史、例えば、台湾の祭りで披露される八家将、原住民族、夜市のグルメや高雄歴史博物館などについて知ることができとても良かったです。私は、台湾の古い建物に興味があるため台湾のリノベーションスポットについて発表しました。台湾には古くなった建物を修復し、新たに活用され使われているリノベーションスポットがたくさんあります。例えば、台中にある宮原眼科は元々病院だった建物を修復しており、現在はスイーツショップとして人気があります。主に華山1914と松山文創について発表したのですが、歴史や現在の姿に至った経緯など深く知ることができ良い機会になりました。人材資源管理の授業では中間考査があったのですが、クイズからの出題が多かったため助かりました。六月には期末考査があるため、ちゃんと勉強していきたいです。

・春休みの過ごし方

4月の上旬に一週間ほど春休みがありました。日本でいうお盆のような休みであるそうです。私は、四日間友達と台湾第3の都市である台中市に旅行へ行きました。台湾にはMRTの他に高鉄、台鉄という電車があります。高鉄は台湾新幹線とも言われ、台北と高雄を1時間半で結びます。台鉄はJRの普通列車、特急



列車のような電車で、各駅停車、特急などさまざまな種類があります。今回の台中旅行では、行きを高鉄、帰りに台鉄を利用しました。高鉄で台北から台中へは約50分です。あっという間に着き驚きました。日本と同じように定時に出発し、到着するため凄いとしました。座席は足を軽く伸ばせるくらい広くとても快適です。台中では、高見湿地、レインボービレッジ、台中第二市場、宮原眼科、逢甲夜市、

台中一中街などさまざまなところへ行き楽しかったです。台中旅行で一番印象に残っているスポットはレインボーブリッジへ行く時にタクシーの運転手さんに勧められて行った今夜星辰農場というミニ動物園のようなところです。最初は行く予定が無かったのですが、香港の女性に人気があると聞いて気になったので行ってみることにしました。入ったら、リラックマやくまモンなどのぬいぐるみの飾りや、カラフルな装飾など、カラフルな机などメルヘンな装飾がたくさんあり不思議で面白かったです。結婚式が始まりそうなスポットもたくさんありました笑 アルパカ、ラマ、リス、うさぎなどたくさんの種類の動物がいて楽しかったです。動物たちと触れ合ったり、かわいい様子を見たりして癒やされました。自然が豊かなところでリラックスすることができました。タクシーの運転手さんに教えてもらうまでこんなところがあるなんて知らなかったのも、教えてもらうことができ良かったです。帰りは台鉄で約2時間半かけてのんびり帰ってきました。日本では主要都市をつなぐ交通はバスか新幹線くらいですが、台湾では台北から台中のように主要都市間を特急電車で行けるためとても便利です。



・街歩きで見つけた発見

週末になると、台北へ行き、駅の周りを歩いたり、博物館へ行ったりしています。今月の一番の発見は、台北はコンパクトな街であるということです。見覚えのある風景に出くわし、前歩いた道と歩いている道が実は繋がっていたということがよくあります。調べてみると、台北は東京の半分以下の大きさであるそうです。東京とは違い、ビルだらけということとは無く、街中であっても自然が豊かであったり、都市部のすぐ近くに古い住居があったりするためその違いが面白いです。もちろん台北 101 の近くは三越が4つに、マンション、映画館があるため、人が多く、凄く都会であるなど感じます。第二の発見は、台湾人は想像以上に日本が好きだということです。日本語を普通に話せる人が多いのも驚きました。日本が大好きで日本へ何回も旅行に行っていていつかは全国に行きたいと言っている方もいて日本への愛を感じました。



4月の報告は以上になります。来月は授業や生活、休日の過ごし方、台湾での発見について報告できればと考えています。